

松江市におけるメディアに関する取り組み

(資料2)

担当課	項目	令和6年度の取組状況	課題・今後の方向性
こども政策課	子どもの発達とメディア対策事業	子どもの発達とメディア対策事業として「島根の子どもとメディア研究会」に委託し、専門講師派遣による市内幼児教育施設での講演会・研修会を実施している。令和6年度は7月末時点で10回の講演会及び研修会を実施しており、今後15回の実施を予定している。今年度はより多くの幼児教育施設においてメディアと子どもの育ち等に関する意識の向上を図るために、4月5日に本事業の活用を促すためのおたよりを配付し、また、初めて本事業を活用する施設を優先して講師派遣を行うことの周知をした。結果として、本事業で受けることが可能な施設数である25施設中の10施設が初めて本事業を活用されることにつながった。	来年度も引き続き、子どもの発達とメディア対策事業として「島根の子どもとメディア研究会」に委託し、専門講師派遣による市内幼児教育施設での講演会・研修会を実施する。そして、これまで本事業を活用されていない施設に活用を促すことで、松江市の幼児教育施設全体のメディアと子どもの育ち等に関する意識の向上を図る。
	望ましいメディア接触や親子のふれあいに関する情報提供および啓発	・松江市内幼児教育施設の職員向けの研修（内容：絵本と学級経営）において、絵本の読み聞かせがこどもの心の栄養になることや絵本の重要性についてお話をいただいた。 ・「島根の子どもとメディア研究会」に委託した研修内容について啓発するためのおたよりを、4月5日に松江市内幼児教育施設に配付をした。	訪問指導や研修を通して、絵本の読み聞かせの重要性や親子のふれあいの大切さ、メディアとの上手なつきあい方等の啓発を進める。
こども家庭支援課	乳幼児健診等を活用した現状把握及び啓発	○集団乳幼児健診（4か月児・1歳6か月児・3歳児）の間診票にて、授乳時におけるスマホ等の使用状況や、こどもの電子機器使用の有無等を確認しており、必要に応じて保健師が生活面への助言を行っている。 【参考】3歳児が電子機器を「使う」と回答した保護者の割合 《H28》33.9% 《R2》42.0% 《R4》44.7% 《R5》47.7% ○各健診において、チラシ配布やポスター掲示等により、メディアとの付き合い方に関する啓発を行っている。	○現行の取組みを継続し、間診票記載のメディア接触状況をみながら状況に応じて個別に情報提供を行う。 ○健診従事者や保健師を対象に、メディアに関する研修会を開催予定（R6.11.27）。
	ブックスタート事業	○4か月児健診の際に、絵本の読み聞かせ体験と絵本の配布を行い、スマホではなく絵本に触れながら親子の時間を過ごすことを啓発している。 ○配布チラシに「スマホに子守をさせないで」（日本小児科医会）や「絵本読み聞かせが脳へ与える影響」の情報を掲載している。	引き続き絵本の読み聞かせを通じて、親子の触れ合いやコミュニケーションの大切さを周知啓発する。
	読書や子育てに関する情報発信	○子育て支援センターにおいて、親子（0～3歳）を対象とした「読みきかせの会」を開催している（年4回）。 ○乳幼児期の保護者に向け、X（ツイッター）やチラシ、母子手用アプリ（母子モ）等を活用し子育てに関する様々な情報を発信している。	様々なイベントやアプリ等を活用し、タイムリーな情報発信を継続する。
学校教育課	小学校でのメディア学習	学校からの実施希望229時間に対し173時間の実施を計画している。（8月末に日程の再調整を行うため、200時間を超える見込みである。）（昨年度は219時間）	次年度もメディア学習推進員を講師とするメディア学習を実施する。
	児童生徒の状況及び学校の取組状況の調査	7月～8月にかけメディアに関する情報交換シートによる調査(資料2－1)を行った。取りまとめた結果を各校に配布し課題等の共有を図る。今後メディアに関する取組状況調査により、児童生徒の状況、学校の取組状況を調査する。	次年度も7月と1月の調査を行い、児童生徒の状況や学校の取組状況を調査し、各取組の参考としたいと考えている。
	GIGAワークブックの活用	現在GIGAワークブックについてはどの学校からも閲覧できるように、クラウド内に保存している。2学期以降、メディア学習推進員の協力を得ながら、中学校を主に模擬授業などを展開し、活用の推進を図っていく。	利活用を推進するためにも、各校で年間指導計画の作成を検討していただくとともに、推進員を派遣するなどし、研修を進めていきたい。
	松江市医師会・松江市学校保健合同研修会		
事務局	メディア教育研修会・講演会	今度氏を講師として、教職員研修会、保護者向け講演会を行った。デジタルシティズンシップ教育についての理解を深めるうえで有効であった。教職員研修会参加者に学校内での研修内容の周知を依頼した。	参加者の評価は事後アンケートより「非常に参考になった」「参考になった」という意見が占めた。参加者の感想からも評価は高かったと感じている。
	スマホサミット	令和6年2月と5月に湖東中学校にてメディア教育リーダー研修会を実施。以降、湖東中学校内で学級単位での取組が行われている。今年は市内小中合同で人権に重きを置いた学習会を予定している。	継続的な取り組みになるよう、事務局で準備・計画を進めていく。 過去の取組をまとめ、情報発信に努めて、実施校が増えるように推進したい。

